

権上 康志

JAZZ LIVE

Jazzyな音楽に身を任せ、憩いと思いの夕べに。Senri Pain Club のライブをお楽しみ下さい。

2019年

4月27日(土) 19:00

(開場 18:30 終了 21:00頃)

会場：千里ペインクリニック B1

料金：4,000円(軽食込)

最前列特別席 5,000円

申込先：06-6856-1371



権上康志 (Bass)

1985年山口県出身。大阪音楽大学在学中より演奏活動を開始しオテロ・モリノー(スチールドラム)、ルイス・ナッシュ(dr)、エディ・ヘンダーソン(tp)、増尾好秋(gt)、田井中福司(dr)らトップミュージシャンと共演。現在までに7枚のリーダーアルバムを発表し、サイドメンとしても10枚以上のアルバムに参加。'14年より拠点をニューヨークに移し更なる飛躍が期待される注目の若手ジャズベーシスト。

大口純一郎 (Piano)

1974年にプロ入り。以後、渡辺文男を始め数多くのグループで活動。1977年にはフランク・ウエス(テナーサクソ)と共演したリーダーアルバム「OLD FOLKS」をリリース。またJAZZの活動に留まらず、加藤登紀子、小野リサのピアニスト・アレンジャーとして活躍するなど多方面で才能を発揮。現在も自己のトリオをはじめ重鎮サクソ奏者峰厚介クインテット等、精力的に活動する日本を代表するピアニスト。



レイモンド・マクモーリン (Tenor Sax)

11歳からテナーサクソを始め'97年フィラデルフィア芸術大学ジャズ科に入学、'99年にはハートフォード大学に転校しジャッキーマクリーンに師事する。'04年NYのブルーノートにホレスシルバー(p)のバンドメンバーとして出演。'05年来日、活動の拠点を東京に移す。以降、ハंक・ジョーンズ、トミー・キャンベル、フランク・ゴードンなどの国内外のアーティストと数多く共演。ジャズテナーサクソのトラディショナルとモダンが融合したユニークなスタイルで注目を集めている。

井上功一 (Ds)

1969年山口県出身。高校在学中よりドラムを習い始めジャズに傾倒。上京後、日野元彦氏に師事。秋山一将(g)カルテットでプロ・デビュー後、本田竹広(pf)、吉岡秀晃(pf)、五十嵐一生(tp)、寺井尚子(vi)、高橋知己(ts)、西尾健一(tp)、土岐英史(as)らのバンドで都内ライブハウスを中心に活動。'01年映画「真夜中まで」に出演。また日野皓正クインテットのレギュラーメンバーとして2007年3月まで活動。



申し込みは前日まで受け付けますが、満席になり次第、締め切ります。

【交通案内図】



専用駐車場はありませんので近隣の **P** コインパーキングをご利用頂くか、公共交通機関でお越しください。